

# 猿新聞

編集・発行  
山村 準  
tel:0595-63-1725  
Email  
jyun.y@asint.jp

## 謹賀新年

年の初めにあたり

名張市議員

常俊 朋子

『Ⅱ道Ⅱ』

歩くから道になる

歩かなければ草がはえる

相田 みつを

2012年が明け、前に向かつて歩くしかない。と、この詩から感じます。

「絆」が人々を支え、助け合う力となると思いを新たにしました。

宇陀市・名張市の鳥獣害対策の一環として始まったモンキードッグの取り組みは、「サルを追い払う」という目的ではあり

ますが、新しい輪が広がっています。それぞれの立場からの見解は、新しい発見でもあり、新たな解決策への道標でもあります。新しい事に取り組み、それを続けていくという「根気」と、「努力」がこれから必要だと思いま

す。今が、土台づくり。今後必要なのは「若い力との融合」。次世代との「融和」。鳥獣害防止対策にも若い力が活かされています。

若い力が地域に根差しているけるような諸先輩方の「知恵」と「知識」そして「勇気」を受け継ぐ場づくりのひとつとして

も、「サル」の追い払い」は役を買っています。また、山や田畑や獣の

生態を、小学生や、中学生にも伝承していく一つの糧になると私は信じ、期待しているところです。

## モンキードッグについて

MDC代表

達 敏也

昨年中は、モンキードッグの運営につきまして、各地域の皆様は格別なご理解を賜り誠に有り難うございました。

今後とも一層のご協力をお願い申し上げます。さて、モンキードッグ倶楽部を起ち上げ8カ月ほど経過しました。

年頭に当たり、今ここに、反省を込めて振り返り、検証してみることになります。

倶楽部ができたことで、各地域の会員間の情報の共有がはかられ交流が活発になりました。

またマスコミ（テレビ、新聞）にも度々取り上げられ、取材を通じての広報活動で、広範囲の皆さんの理解を得られ、大きな効果を得ています。

また倶楽部発足以降のMDの出動回数は約30回（活動報告書数から）。これが地域の皆さん方のお役に立ったか疑問に思っているところです。

MDがいるからといってサルの被害が減るかどうかわかりません。MDが地域に知られ、理

解され、頭数が増えたとしても、被害額、被害件数が減らなければ、意味がありません。

MDによる追い払い効果をあげるには、飼い主の献身的な努力に委ねる以外にないと思います。

飼い主もタイミング良く出動出来ない事もあるし、山で追う体力も加齢とともに落ちてきます。

飼い主が動けなければ、せっかく認定されたMDがいても、もったいないはなしになります。

これは犬にも言えることで、犬の加齢は人より早く進みます。今後、モンキードッグを継続して運営していくには、オーナーの高齢化と、犬の老齢化は避けて通れない課題だと思いま

す。点的な追い払いではサルを他の地域に移動させるだけで広域的な効果がなく、多頭数での帯状の追い上げ方法を模索しておりますが、これも犬の訓練方法・相性など難しい問題を含み、一朝一夕にはできるものではありません。

これからは皆さんの協力を頂きながら、良い方法を模索していきたいと思っています。

『MDCとしても飼い主の意識向上の勉強会』5カ月の「服従訓練」で身に付けた事が、日常生活（散歩など）で上手く活用出来ていますか。

「服従訓練」のテストが合格でも、日常生活の中で本当に服従していますか。

「犬の躰け」は毎日の積み重ねで、認定を受けたからといって、飼い犬との服従関係が出来上がっていると思ひ込んでいないでしょうか。

「飼い犬の基本的な躰け」について、再度考えてみませんか。

昨年暮れのMDC会議に於いて会員「宮下 洋子氏」から以上の提案を頂いています。

MDC は年明け早々勉強会を起ち上げ、その実践に取り組んでいきたいと思っています。

尚、モンキードッグのオーナーでなくても倶楽部には入会できます。「代表：達 敏也」の窓口はいつも開いてお待ちしております。

宇陀市室生区深野950  
電話：0745・92・2349

モンキードッグ倶楽部に参加して

一ノ井 亀本 博子

私はモンキードッグ一期生団十郎（ダルメシアン）モミジ（柴・ミックス）オーナーの畠山さんの友人です。

第一期訓練の時、畠山さんに頼まれモミジの仮オーナーとして訓練に参加しました。

私も大の犬好きで、一頭の老犬（17歳）を飼っています。犬には興味を持っておりましてので

「渡りに船」という形で引き受け、週一回の訓練でしたが、同じ目的の連帯の中で、各オーナーと犬を交えたひとときの交流は、今も印象に鮮烈に残りいい思い出となっています。

モンキードッグに参画するオーナー、犬たちが先細りの傾向で先行きを心配しています。

犬をお飼いの方々、これから機会があるだろうと思ひますので、是非MD参加をお願いいたします。

毎日のパトロールに感謝！

矢川 山田 泰次

先日モンキードッグ倶楽部の1人、赤目町一ノ井にお住まいの畠山ひさ子さんとお話をする機会がありました。

野生動物による農作物の被害が日常化しTVでも大きく報道されていますが、その被害を少しでも食い止めるために地道な努力をされている姿に頭が下がりました。

真冬の寒い日も、体調が良くない日も毎朝、2頭の愛犬に背中を押されて、4キロの山道をパトロールに出かけ、猿やイノシシを見つけると追い払います。

そんなつらい日でも、地域の人から「苦勞様」と声を掛けられるのが大きな喜びといひます。

現在、名張・宇陀地区で約20頭のモンキードッグが活躍中だそうです。

畠山さんはより広域での追い払いを行うために、モンキードッグの仲間を

どんどん増やしたいと呼びかけています。

野生動物にも人間にも住みやすい里山を取り戻すために、ボランティアで活動する人たちに、私たちは感謝したいと思ひます。

「僕の主人は畠山ひさ子です」

一ノ井 団十郎

「僕」はモンキードッグ一期生の「団十郎」です。姉に「モミジ」がおります。

平成22年の認定を受けて以来、担当区域の赤目町一ノ井と矢川地区に、僕ら大族の習性を利用して「毎日の散歩」を兼ねた「猿出没防止パトロール」を始めまして1年半。当初は「猿ドコ情報」や名張市などから、矢川地区に「猿出没」と連絡を受ければ時間の許す限り出向いて何度か追い払いをしました。それとともに毎日の散歩を兼ねたパトロールもずっと続けました。

そういう事を重ねる中、近頃、担当地域に猿の出没回数が減ってきているという手ごたえを僕らは感じました。

この事は地域住民の皆さんの獣害防止対策と僕らの「散歩を兼ねたパトロール」とがうまく相乗効果として現れてきているのではないかと思うのです。

昨年9月号の猿新聞に、獣害防止対策は『あきらめない姿勢』と『防止方

法を色々試みる事』とありました。

僕らも根気よく「散歩を兼ねたパトロール」を重ねて行くつもりです。

で、地域の皆さん、本年もご協力のほどよろしくお願ひ致します！。

（畠山 ひさ子）

A 群発信機装着個体確保

名張A群では、秋頃から発信機装着サルが死亡し代替の個体を捕獲する間、群れの移動状況を把握するのに目視が鳴き声に頼るしかなく、指南員さんは苦勞されておりました。

個体の捕獲は箱罠を使用しますが、人慣れしていてなかなか罠に入りません。また、若い雌サルに限定されますので、なおさら時間がかかりま

す。当初は「猿ドコ情報」や名張市などから、矢川地区に「猿出没」と連絡を受ければ時間の許す限り出向いて何度か追い払いをしました。それとともに毎日の散歩を兼ねたパトロールもずっと続けました。

そういう事を重ねる中、近頃、担当地域に猿の出没回数が減ってきているという手ごたえを僕らは感じました。

この事は地域住民の皆さんの獣害防止対策と僕らの「散歩を兼ねたパトロール」とがうまく相乗効果として現れてきているのではないかと思うのです。

昨年9月号の猿新聞に、獣害防止対策は『あきらめない姿勢』と『防止方

法を色々試みる事』とありました。

僕らも根気よく「散歩を兼ねたパトロール」を重ねて行くつもりです。

で、地域の皆さん、本年もご協力のほどよろしくお願ひ致します！。

（畠山 ひさ子）

A 群発信機装着個体確保

名張A群では、秋頃から発信機装着サルが死亡し代替の個体を捕獲する間、群れの移動状況を把握するのに目視が鳴き声に頼るしかなく、指南員さんは苦勞されておりました。

個体の捕獲は箱罠を使用しますが、人慣れしていてなかなか罠に入りません。また、若い雌サルに限定されますので、なおさら時間がかかりま

す。当初は「猿ドコ情報」や名張市などから、矢川地区に「猿出没」と連絡を受ければ時間の許す限り出向いて何度か追い払いをしました。それとともに毎日の散歩を兼ねたパトロールもずっと続けました。

そういう事を重ねる中、近頃、担当地域に猿の出没回数が減ってきているという手ごたえを僕らは感じました。

この事は地域住民の皆さんの獣害防止対策と僕らの「散歩を兼ねたパトロール」とがうまく相乗効果として現れてきているのではないかと思うのです。

昨年9月号の猿新聞に、獣害防止対策は『あきらめない姿勢』と『防止方

法を色々試みる事』とありました。

僕らも根気よく「散歩を兼ねたパトロール」を重ねて行くつもりです。

で、地域の皆さん、本年もご協力のほどよろしくお願ひ致します！。

（畠山 ひさ子）

A 群発信機装着個体確保

名張A群では、秋頃から発信機装着サルが死亡し代替の個体を捕獲する間、群れの移動状況を把握するのに目視が鳴き声に頼るしかなく、指南員さんは苦勞されておりました。

個体の捕獲は箱罠を使用しますが、人慣れしていてなかなか罠に入りません。また、若い雌サルに限定されますので、なおさら時間がかかりま

す。当初は「猿ドコ情報」や名張市などから、矢川地区に「猿出没」と連絡を受ければ時間の許す限り出向いて何度か追い払いをしました。それとともに毎日の散歩を兼ねたパトロールもずっと続けました。

そういう事を重ねる中、近頃、担当地域に猿の出没回数が減ってきているという手ごたえを僕らは感じました。

この事は地域住民の皆さんの獣害防止対策と僕らの「散歩を兼ねたパトロール」とがうまく相乗効果として現れてきているのではないかと思うのです。

昨年9月号の猿新聞に、獣害防止対策は『あきらめない姿勢』と『防止方

法を色々試みる事』とありました。

僕らも根気よく「散歩を兼ねたパトロール」を重ねて行くつもりです。

で、地域の皆さん、本年もご協力のほどよろしくお願ひ致します！。

（畠山 ひさ子）

A 群発信機装着個体確保

名張A群では、秋頃から発信機装着サルが死亡し代替の個体を捕獲する間、群れの移動状況を把握するのに目視が鳴き声に頼るしかなく、指南員さんは苦勞されておりました。

個体の捕獲は箱罠を使用しますが、人慣れしていてなかなか罠に入りません。また、若い雌サルに限定されますので、なおさら時間がかかりま

す。当初は「猿ドコ情報」や名張市などから、矢川地区に「猿出没」と連絡を受ければ時間の許す限り出向いて何度か追い払いをしました。それとともに毎日の散歩を兼ねたパトロールもずっと続けました。

そういう事を重ねる中、近頃、担当地域に猿の出没回数が減ってきているという手ごたえを僕らは感じました。

この事は地域住民の皆さんの獣害防止対策と僕らの「散歩を兼ねたパトロール」とがうまく相乗効果として現れてきているのではないかと思うのです。

昨年9月号の猿新聞に、獣害防止対策は『あきらめない姿勢』と『防止方

法を色々試みる事』とありました。

僕らも根気よく「散歩を兼ねたパトロール」を重ねて行くつもりです。

で、地域の皆さん、本年もご協力のほどよろしくお願ひ致します！。

（畠山 ひさ子）

A 群発信機装着個体確保

名張A群では、秋頃から発信機装着サルが死亡し代替の個体を捕獲する間、群れの移動状況を把握するのに目視が鳴き声に頼るしかなく、指南員さんは苦勞されておりました。

個体の捕獲は箱罠を使用しますが、人慣れしていてなかなか罠に入りません。また、若い雌サルに限定されますので、なおさら時間がかかりま

す。当初は「猿ドコ情報」や名張市などから、矢川地区に「猿出没」と連絡を受ければ時間の許す限り出向いて何度か追い払いをしました。それとともに毎日の散歩を兼ねたパトロールもずっと続けました。

そういう事を重ねる中、近頃、担当地域に猿の出没回数が減ってきているという手ごたえを僕らは感じました。

この事は地域住民の皆さんの獣害防止対策と僕らの「散歩を兼ねたパトロール」とがうまく相乗効果として現れてきているのではないかと思うのです。

昨年9月号の猿新聞に、獣害防止対策は『あきらめない姿勢』と『防止方

法を色々試みる事』とありました。

僕らも根気よく「散歩を兼ねたパトロール」を重ねて行くつもりです。

で、地域の皆さん、本年もご協力のほどよろしくお願ひ致します！。

（畠山 ひさ子）

A 群発信機装着個体確保

名張A群では、秋頃から発信機装着サルが死亡し代替の個体を捕獲する間、群れの移動状況を把握するのに目視が鳴き声に頼るしかなく、指南員さんは苦勞されておりました。

個体の捕獲は箱罠を使用しますが、人慣れしていてなかなか罠に入りません。また、若い雌サルに限定されますので、なおさら時間がかかりま

す。当初は「猿ドコ情報」や名張市などから、矢川地区に「猿出没」と連絡を受ければ時間の許す限り出向いて何度か追い払いをしました。それとともに毎日の散歩を兼ねたパトロールもずっと続けました。

そういう事を重ねる中、近頃、担当地域に猿の出没回数が減ってきているという手ごたえを僕らは感じました。

この事は地域住民の皆さんの獣害防止対策と僕らの「散歩を兼ねたパトロール」とがうまく相乗効果として現れてきているのではないかと思うのです。

昨年9月号の猿新聞に、獣害防止対策は『あきらめない姿勢』と『防止方

法を色々試みる事』とありました。

僕らも根気よく「散歩を兼ねたパトロール」を重ねて行くつもりです。

で、地域の皆さん、本年もご協力のほどよろしくお願ひ致します！。

（畠山 ひさ子）

A 群発信機装着個体確保

名張A群では、秋頃から発信機装着サルが死亡し代替の個体を捕獲する間、群れの移動状況を把握するのに目視が鳴き声に頼るしかなく、指南員さんは苦勞されておりました。

個体の捕獲は箱罠を使用しますが、人慣れしていてなかなか罠に入りません。また、若い雌サルに限定されますので、なおさら時間がかかりま

す。当初は「猿ドコ情報」や名張市などから、矢川地区に「猿出没」と連絡を受ければ時間の許す限り出向いて何度か追い払いをしました。それとともに毎日の散歩を兼ねたパトロールもずっと続けました。

そういう事を重ねる中、近頃、担当地域に猿の出没回数が減ってきているという手ごたえを僕らは感じました。

この事は地域住民の皆さんの獣害防止対策と僕らの「散歩を兼ねたパトロール」とがうまく相乗効果として現れてきているのではないかと思うのです。

昨年9月号の猿新聞に、獣害防止対策は『あきらめない姿勢』と『防止方

法を色々試みる事』とありました。

僕らも根気よく「散歩を兼ねたパトロール」を重ねて行くつもりです。

で、地域の皆さん、本年もご協力のほどよろしくお願ひ致します！。

（畠山 ひさ子）

A 群発信機装着個体確保

名張A群では、秋頃から発信機装着サルが死亡し代替の個体を捕獲する間、群れの移動状況を把握するのに目視が鳴き声に頼るしかなく、指南員さんは苦勞されておりました。

個体の捕獲は箱罠を使用しますが、人慣れしていてなかなか罠に入りません。また、若い雌サルに限定されますので、なおさら時間がかかりま

す。当初は「猿ドコ情報」や名張市などから、矢川地区に「猿出没」と連絡を受ければ時間の許す限り出向いて何度か追い払いをしました。それとともに毎日の散歩を兼ねたパトロールもずっと続けました。

そういう事を重ねる中、近頃、担当地域に猿の出没回数が減ってきているという手ごたえを僕らは感じました。

この事は地域住民の皆さんの獣害防止対策と僕らの「散歩を兼ねたパトロール」とがうまく相乗効果として現れてきているのではないかと思うのです。

昨年9月号の猿新聞に、獣害防止対策は『あきらめない姿勢』と『防止方

法を色々試みる事』とありました。

僕らも根気よく「散歩を兼ねたパトロール」を重ねて行くつもりです。

で、地域の皆さん、本年もご協力のほどよろしくお願ひ致します！。

（畠山 ひさ子）

A 群発信機装着個体確保

名張A群では、秋頃から発信機装着サルが死亡し代替の個体を捕獲する間、群れの移動状況を把握するのに目視が鳴き声に頼るしかなく、指南員さんは苦勞されておりました。

個体の捕獲は箱罠を使用しますが、人慣れしていてなかなか罠に入りません。また、若い雌サルに限定されますので、なおさら時間がかかりま

す。当初は「猿ドコ情報」や名張市などから、矢川地区に「猿出没」と連絡を受ければ時間の許す限り出向いて何度か追い払いをしました。それとともに毎日の散歩を兼ねたパトロールもずっと続けました。

そういう事を重ねる中、近頃、担当地域に猿の出没回数が減ってきているという手ごたえを僕らは感じました。

この事は地域住民の皆さんの獣害防止対策と僕らの「散歩を兼ねたパトロール」とがうまく相乗効果として現れてきているのではないかと思うのです。

昨年9月号の猿新聞に、獣害防止対策は『あきらめない姿勢』と『防止方

法を色々試みる事』とありました。

僕らも根気よく「散歩を兼ねたパトロール」を重ねて行くつもりです。

で、地域の皆さん、本年もご協力のほどよろしくお願ひ致します！。

（畠山 ひさ子）

A 群発信機装着個体確保

名張A群では、秋頃から発信機装着サルが死亡し代替の個体を捕獲する間、群れの移動状況を把握するのに目視が鳴き声に頼るしかなく、指南員さんは苦勞されておりました。

個体の捕獲は箱罠を使用しますが、人慣れしていてなかなか罠に入りません。また、若い雌サルに限定されますので、なおさら時間がかかりま

す。当初は「猿ドコ情報」や名張市などから、矢川地区に「猿出没」と連絡を受ければ時間の許す限り出向いて何度か追い払いをしました。それとともに毎日の散歩を兼ねたパトロールもずっと続けました。

そういう事を重ねる中、近頃、担当地域に猿の出没回数が減ってきているという手ごたえを僕らは感じました。

この事は地域住民の皆さんの獣害防止対策と僕らの「散歩を兼ねたパトロール」とがうまく相乗効果として現れてきているのではないかと思うのです。

昨年9月号の猿新聞に、獣害防止対策は『あきらめない姿勢』と『防止方

法を色々試みる事』とありました。

僕らも根気よく「散歩を兼ねたパトロール」を重ねて行くつもりです。

で、地域の皆さん、本年もご協力のほどよろしくお願ひ致します！。

（畠山 ひさ子）

A 群発信機装着個体確保

名張A群では、秋頃から発信機装着サルが死亡し代替の個体を捕獲する間、群れの移動状況を把握するのに目視が鳴き声に頼るしかなく、指南員さんは苦勞されておりました。

個体の捕獲は箱罠を使用しますが、人慣れしていてなかなか罠に入りません。また、若い雌サルに限定されますので、なおさら時間がかかりま

す。当初は「猿ドコ情報」や名張市などから、矢川地区に「猿出没」と連絡を受ければ時間の許す限り出向いて何度か追い払いをしました。それとともに毎日の散歩を兼ねたパトロールもずっと続けました。

そういう事を重ねる中、近頃、担当地域に猿の出没回数が減ってきているという手ごたえを僕らは感じました。

この事は地域住民の皆さんの獣害防止対策と僕らの「散歩を兼ねたパトロール」とがうまく相乗効果として現れてきているのではないかと思うのです。

昨年9月号の猿新聞に、獣害防止対策は『あきらめない姿勢』と『防止方

法を色々試みる事』とありました。

僕らも根気よく「散歩を兼ねたパトロール」を重ねて行くつもりです。

で、地域の皆さん、本年もご協力のほどよろしくお願ひ致します！。

（畠山 ひさ子）

A 群発信機装着個体確保

名張A群では、秋頃から発信機装着サルが死亡し代替の個体を捕獲する間、群れの移動状況を把握するのに目視が鳴き声に頼るしかなく、指南員さんは苦勞されておりました。

個体の捕獲は箱罠を使用しますが、人慣れしていてなかなか罠に入りません。また、若い雌サルに限定されますので、なおさら時間がかかりま

す。当初は「猿ドコ情報」や名張市などから、矢川地区に「猿出没」と連絡を受ければ時間の許す限り出向いて何度か追い払いをしました。それとともに毎日の散歩を兼ねたパトロールもずっと続けました。

そういう事を重ねる中、近頃、担当地域に猿の出没回数が減ってきているという手ごたえを僕らは感じました。

この事は地域住民の皆さんの獣害防止対策と僕らの「散歩を兼ねたパトロール」とがうまく相乗効果として現れてきているのではないかと思うのです。

昨年9月号の猿新聞に、獣害防止対策は『あきらめない姿勢』と『防止方

法を色々試みる事』とありました。

僕らも根気よく「散歩を兼ねたパトロール」を重ねて行くつもりです。

で、地域の皆さん、本年もご協力のほどよろしくお願ひ致します！。

（畠山 ひさ子）

A 群発信機装着個体確保

名張A群では、秋頃から発信機装着サルが死亡し代替の個体を捕獲する間、群れの移動状況を把握するのに目視が鳴き声に頼るしかなく、指南員さんは苦勞されておりました。

個体の捕獲は箱罠を使用しますが、人慣れしていてなかなか罠に入りません。また、若い雌サルに限定されますので、なおさら時間がかかりま

す。当初は「猿ドコ情報」や名張市などから、矢川地区に「猿出没」と連絡を受ければ時間の許す限り出向いて何度か追い払いをしました。それとともに毎日の散歩を兼ねたパトロールもずっと続けました。

そういう事を重ねる中、近頃、担当地域に猿の出没回数が減ってきているという手ごたえを僕らは感じました。

この事は地域住民の皆さんの獣害防止対策と僕らの「散歩を兼ねたパトロール」とがうまく相乗効果として現れてきているのではないかと思うのです。

昨年9月号の猿新聞に、獣害防止対策は『あきらめない姿勢』と『防止方

法を色々試みる事』とありました。

僕らも根気よく「散歩を兼ねたパトロール」を重ねて行くつもりです。

で、地域の皆さん、本年もご協力のほどよろしくお願ひ致します！。

（畠山 ひさ子）

A 群発信機装着個体確保

名張A群では、秋頃から発信機装着サルが死亡し代替の個体を捕獲する間、群れの移動状況を把握するのに目視が鳴き声に頼るしかなく、指南員さんは苦勞されておりました。

個体の捕獲は箱罠を使用しますが、人慣れしていてなかなか罠に入りません。また、若い雌サルに限定されますので、なおさら時間がかかりま